

地域農畜産物の高付加価値化推進 令和4年度

【JA函館市亀田女性部・青年部、管内高付加価値化志向農業者】（広域 高付加価値化）

1. 活動のねらいと課題の背景

地域農産物の高付加価値化を目指す農業者に対して、消費拡大に向けた販売活動を支援する

(1) さつまいもの生産・加工支援

JA函館市亀田の2組織の取り組みに対して継続支援してきた

- ① 女性部：女性部員の栽培したさつまいもを使った干しいも、ペーストの製造販売
- ② 青年部：地域の新規作物として加工用さつまいもの導入を目指した試験栽培

(2) 志向農業者の個別課題に対する支援

地域の伝統食品の常温長期保存による販売先拡大を目指した商品開発を新規に支援した

2. 活動内容と成果

(1) さつまいもの生産・加工支援



先進地視察開催～採苗・貯蔵・販売等情報収集～
(女性部)



原料生産の栽培指導
(女性部員)



品種比較試験の支援
(青年部)



青年部試験品種の
干しいも加工適性確認



干しいもを販売拡大

- ① 干しいもの札幌での販売開始と価格改定
- ② 自家採苗の機運上昇と研修会開催
- ③ 品種特性把握
- ④ 今後のペースト販促の方針決定



(2) 志向農業者の個別課題に応じた支援

保存性向上による商品開発の取り組み

- ・商品化に関する**情報収集と提供**
- ・連携支援機関との**マッチング**と検討
- ・商品化の条件検討と**試作**
- ・商品化に向けた**マーケティングの相談**



道立工業技術センター
での試作品製造



六次産業化サポート
センターとの相談

- ① 加熱殺菌条件の決定
- ② 試作品の完成
- ③ 相談対応により今後の取り組みを整理

3. 今後に向けて

(1) さつまいもの生産・加工支援

ペーストを中心とした実需者に向けた需要喚起と、産地化に向けた情報収集を支援する

(2) 志向農業者の個別課題に応じた支援

上記商品化検討と、地域係と連携した情報収集と個別課題の支援を継続する